

**令和4年度
ひまわりビジョン 2023
実施計画
（南区区政運営方針）**



南区役所

目次

はじめに	…	1
ひまわりビジョン 2023 実施計画について	…	1
災害に強く安心安全なまち	…	2
施策 1 自助力・共助力・公助力の向上を進めます	…	2
施策 2 防犯・交通安全の啓発と環境整備を進めます	…	9
施策 3 衛生的な環境を確保し、環境にやさしい暮らしに向けた取り組みを進めます	…	11
だれもが健康に暮らせるまち	…	13
施策 4 高齢者が健康に、生きがいを持って暮らせるよう支援します	…	13
施策 5 障害や認知症への理解を深め、地域における支え合いを支援します	…	17
施策 6 生涯にわたる学びやスポーツを通した生きがいづくりを支援します	…	22
子どもがすこやかに育つまち	…	26
施策 7 子育て家庭の不安感や孤立感を軽減し、子どもたちが安心して健康に育つまちづくりを進めます	…	26
魅力あふれるまち	…	31
施策 8 歴史や文化など地域の特色を生かした魅力の向上を進めます	…	31
施策 9 区民の交流や地域の担い手づくりを支援し、地域の活性化を進めます	…	36
区政運営の取り組み	…	38
施策10 区民サービスと区政に対する信頼性の向上を進めます	…	38
参考資料	…	42

新型コロナウイルス感染症への対応について

感染症拡大防止のため、掲載している事業等の実施に際しては、手指消毒や換気、身体的距離（ソーシャルディスタンス）の確保など、適切な感染防止策を徹底します。なお、状況に応じてやむを得ず中止等になる場合があります。

はじめに

南区では、「こころのかよう、あったかいまち南区」を目指し、地域課題の解決や区民の皆様が安心安全に暮らせるまちづくりに取り組んでいます。

令和2年初旬に新型コロナウイルス感染症が発生して以来、区民の皆様の生活が脅かされ、区政運営もままならない状況が続いていますが、令和3年度には区民の皆様のご理解ご協力を得ながら、ワクチン接種はじめ感染拡大防止に努めてきました。

令和4年度も新型コロナウイルス感染症の影響は残ることが想定されます。区民の皆様の「いのち」と「くらし」を守るため、職員一丸となって引き続き感染症対策に取り組む中で、区役所はじめ区内関係行政機関がより一層連携・協力するとともに、区民や事業者の皆様のご協力もいただきながら、ウィズコロナを前提に、コロナ禍にあっても可能な限り計画した事業の目的を達成させることで、区民の皆様に寄り添った区政運営の実現を目指します。

ひまわりビジョン 2023 実施計画について

令和2年5月に策定した「ひまわりビジョン2023」（南区将来ビジョン）に掲げる「めざすべき南区の姿」の実現に向けて、必要な事業をとりまとめ、成果指標の達成状況を把握し、ビジョン全体の進行管理を行うため、南区区政運営方針「ひまわりビジョン2023実施計画」を策定します。

ひまわりビジョン 2023 について

平成29年3月に策定された「区のあり方基本方針」に基づき、南区を取り巻く社会状況の変化を踏まえ、めざすべき南区の姿を明らかにし、その実現に向けた中長期の取り組み（令和2年度から令和5年度までの4年間）を体系化したものです。

施策 1 自助力・共助力・公助力の向上を進めます

事業名	防災意識啓発事業の実施・支援	担 当 部 署	総務課・南消防署
事業目的	南海トラフ巨大地震などの災害による人的被害を減らすため、建物の耐震化や、家具等の転倒落下防止対策、津波避難ビル等の有効活用、発災前後における避難等の行動の徹底など、防災対策の強化、推進を図るため、啓発事業を行います。		区分 継続
事業内容	戸別訪問、防災講習会、市政出前講座、出張家庭の防災教室、救命講習及び防火ブース出展等の啓発事業を実施します。		
実施スケジュール	日程	主な実施内容	
	随時	・ 戸別訪問による防災用品を活用した地域防災力向上促進事業 ・ 防災講話、講習会、講演会 ・ 市政出前講座 ・ 出張家庭の防災教室 ・ 救命講習 ・ ブース出展等	
成果指標	啓発事業実施回数	目標値	前年度(直近)実績
		90 件	61 件
事業名	中学生への防災学習	担 当 部 署	総務課
事業目的	中学生の防災への関心を高め、地域の一員として自分たちにできることを考えるきっかけとするため、区内の中学生を対象に、防災学習の専門家の方による講演会、ワークショップを開催します。		区分 継続
事業内容	令和 2 年度より 3 か年かけ、区内全市立中学校（7 校）で各校 1 回ずつ講演会・ワークショップを実施します。（令和 2 年度は 3 校、3 年度は 3 校で実施済み。4 年度は 1 校で実施予定）		
実施スケジュール	日程	主な実施内容	
	令和 4 年 9 月～	・ 中学校での防災学習の実施	
成果指標	受講後アンケートで「内容を理解できた」と回答した生徒の割合	目標値	前年度(直近)実績
		98%	96%

事業名	災害の記憶を未来へつなぐプロジェクト		担 当 部 署	地域力推進室
事業目的	伊勢湾台風の記憶が風化することのないよう、災害の記憶を継承するとともに、防災意識の啓発をより高いものにしていきます。			区分 継続
事業内容	・ 児童向けの伊勢湾台風まなび冊子を小学 4 年生に配布するほか、同学年に対し演劇支援を継続して実施します。 ・ 演劇支援を行う中で、積極的に伊勢湾台風まなび冊子・パネルを活用した伊勢湾台風まなび授業を行います。			
実施スケジュール	日程	主な実施内容		
	令和 4 年 5～6 月 ～令和 4 年 7 月 令和 4 年 9 月～3 月 (小学校の希望に合わせて随時)	・ 校長会にて演劇を行う小学校を募集 ・ 冊子の納品 ・ 冊子やパネルを活用した授業、伊勢湾台風演劇の実施		
成果指標	伊勢湾台風演劇を実施する小学校数 (累計)	目標値	前年度(直近)実績	
		4 校	3 校	
事業名	家具転倒防止対策の推進		担 当 部 署	総務課・南消防署
事業目的	高齢者や障害者など自身では家具転倒防止対策ができない区民に対する、家具転倒防止ボランティア等の派遣や家具転倒防止対策の広報活動を通じて、家具転倒防止対策のより一層の推進を図ります。			区分 継続
事業内容	・ 家具転倒防止ボランティア等の派遣調整事務等を行います。 ・ 家具転倒防止対策及び家具転倒防止ボランティア等の派遣に関する広報活動等を行います。			
実施スケジュール	日程	主な実施内容		
	通年	・ 家具転倒防止ボランティア等派遣調整事務等の実施 ・ 家具転倒防止対策及び家具転倒防止ボランティア等の派遣に関する広報活動等の実施		
成果指標	家具転倒防止ボランティア等の派遣件数	目標値	前年度(直近)実績	
		30 件	9 件	

事業名	伊勢湾台風資料室と防災コーナーの運営		担 当 部 署	南図書館
事業目的	伊勢湾台風資料室と防災コーナーの資料を活用して、過去の災害の記憶を伝え、学び、防災意識の向上につなげます。			区分 継続
事業内容	「伊勢湾台風資料室」と「防災コーナー」資料を活用して、過去の災害の記憶を伝え、学び、防災意識の向上につなげるため、伊勢湾台風や防災に関する資料の収集整理やレファレンス（調査相談）を行うとともに、企画展の開催や伊勢湾台風資料室だよりの刊行など情報発信を進めます。			
実施スケジュール	日程	主な実施内容		
	通年 令和4年秋頃	- 伊勢湾台風や防災に関する資料の収集整理、レファレンス - 伊勢湾台風や防災に関する展示の実施 - 伊勢湾台風や防災に関する情報発信 - 災害・防災に関する講演会・講座の実施		
成果指標	企画展等の実施	目標値		前年度(直近)実績
		実施		実施
事業名	地区防災カルテを活用した地域防災活動の推進		担 当 部 署	総務課・南消防署
事業目的	学区の災害リスクや防災活動状況が掲載された地区防災カルテを活用しながら、地域・区役所・消防署の三者による話し合いを実施し、地域の防災上の課題や最新の防災事情について共有するとともに、地域住民が自主的かつ主体的に地域の防災について考え、有事の際に行動することができるよう、地域防災活動の取り組みを支援します。			区分 継続
事業内容	- すべての学区において、地域・区役所・消防署の三者で地区防災カルテを活用した話し合いを実施します。 - 各学区での話し合いや実施された防災活動を踏まえ、必要に応じて地区防災カルテの更新を行います。			
実施スケジュール	日程	主な実施内容		
	随時	- 地域・区役所・消防署の三者による地区防災カルテを活用した話し合いの実施 - 地区防災カルテの時点修正		
成果指標	地区防災カルテを活用した話し合いを実施した学区数	目標値		前年度(直近)実績
		18 学区		12 学区

事業名	大規模災害時における地域と事業所との支援協力体制の強化	担 当 部 署	南消防署
事業目的	地域とその地域にある事業所との双方合意による、大規模災害時の支援協力に関する覚書の締結により、災害時における実行性を高め、地域防災力（共助力）の向上を図ります。		区分 継続
事業内容	・ 地域と事業所との覚書の締結を推進します。 ・ 締結後、事業所の施設見学や、自主防災訓練を合同で行うなど、地域と事業所の関係を深め、災害時における連携を強化するための支援を行います。		
実施スケジュール	日程 通年	主な実施内容 ・ 地域と事業所の覚書締結の推進 ・ 覚書を締結した地域と事業所の顔の見える関係づくりの支援 ・ 覚書に基づいた訓練等の支援	
成果指標	地域防災協力事業所のうち地域との連携強化を図った事業所の割合	目標値 100%	前年度(直近)実績 100%
事業名	南区地域防災マップ地震編の活用促進	担 当 部 署	総務課
事業目的	防災に関する必要な情報を簡単に入手ができ、南区独自の情報の入力ができるインターネットを利用したマップシステム（防災マップ）の内容の充実を図るとともに、防災マップの認知度を高め、活用の促進を図ります。		区分 継続
事業内容	・ 広報なごや等で防災マップの周知、PRを行います。 ・ 防災情報のマップへの掲載や、地域の防災活動におけるマップ活用を支援するとともに、防災マップの運用管理を適切に行います。		
実施スケジュール	日程 通年 随時	主な実施内容 ・ 地域住民による防災情報の収集の支援 ・ 防災情報のマップシステムへの掲載の支援 ・ マップの運用管理 ・ 広報なごや等での、防災マップの周知	
成果指標	防災マップへのアクセス件数	目標値 8,000 件	前年度(直近)実績 7,754 件

事業名	各種防災訓練の実施・支援		担 当 部 署	総務課・南消防署
事業目的	住民一人ひとりが、防災に関する必要な知識の習得や災害時の行動について考え、地域の防災対策を推進するため、各種防災訓練等を通じて防災力の向上を図ります。また、訓練を繰り返し行い、住民が主体となって防災訓練を実施できるよう働きかけます。			区分
				継続
事業内容	・ 指定避難所開設運営訓練や災害救助地区本部訓練などの支援を行います。 ・ 自主防災組織等の単位で実施する安否確認訓練や、現地本部運営訓練等の支援を行います。 ・ 総合水防訓練及び総合防災訓練を実施します。 ・ 関係機関と連携し、医療救護所訓練、災害ボランティアセンター設置訓練、障害者避難所体験訓練等を実施・支援します。 ・ 南区一斉シェイクアウト訓練の実施、参加の呼びかけ等の支援を行います。			
実施スケジュール	日程	主な実施内容		
	令和4年5月～3月 令和4年5月 令和4年9月 令和5年3月 未定	・ 指定避難所開設運営訓練、自主防災訓練等 ・ 総合水防訓練（笠寺学区） ・ 総合防災訓練（豊田学区） ・ 南区一斉シェイクアウト訓練 ・ 災害ボランティアセンター設置訓練、障害者避難所体験訓練、医療救護所訓練		
成果指標	各種防災訓練の実施・支援件数	目標値	前年度(直近)実績	
		150 件	31 件	

事業名	区役所の防災機能の充実		担 当 部 署	総務課
事業目的	・ 災害時に区役所職員が迅速かつ円滑な災害対応を行えるよう、職員に対して訓練や研修を実施し、区本部機能の強化を図ります。 ・ 大規模災害時には区役所職員は避難所へ派遣され、避難所の運営を支援することになるため、平時より避難所の状況を現地・現物で確認しておくとともに、避難所管理組織として活動する地域住民と顔の見える関係を築きます。 ・ 区内の防災関係機関と災害時に連携して対応にあたるよう、平時から防災対策上の課題について情報共有や検討を行います。			区分 継続
事業内容	・ 区役所職員の災害対応力向上のため、災害対応図上訓練や防災研修を実施します。 ・ 学区ごとに避難所担当職員を定め、担当職員が指定避難所の現地確認（避難スペースや鍵の開錠方法、資機材の状況等）を実施するとともに、地域の防災活動へ参加します。 ・ 区内防災関係機関と連携し、防災対策上の課題について情報共有や検討を実施します。			
実施スケジュール	日程	主な実施内容		
	随時	・ 災害対応図上訓練 ・ 職員向け防災研修の実施 ・ 担当職員による指定避難所の現地確認 ・ 地域の防災活動への参加 ・ 区内防災関係機関との会議・訓練の実施		
成果指標	避難所の現地確認を実施した学区	目標値	前年度(直近)実績	
		18 学区	18 学区	
事業名	南海トラフ巨大地震に備えた河川堤防の耐震対策		担 当 部 署	南土木事務所
事業目的	南海トラフ巨大地震に備えるため、河川堤防の耐震化を目的とした対策を実施します。			区分 継続
事業内容	・ 液状化によって堤防が沈下し、津波による甚大な浸水被害が生じることを防止するため、山崎川堤防の耐震対策工事を実施します。 ・ 緑政土木局河川工務課が設計・発注し、南土木事務所が現地の工事監督を実施します。			
実施スケジュール	日程	主な実施内容		
	通年	・ 山崎川堤防の耐震対策工事の実施		
成果指標	山崎川堤防の耐震対策工事の実施	目標値	前年度(直近)実績	
		実施	実施	

	事業名	配水管の更新及び耐震化	担 当 部 署	上下水道局
	事 業 目 的	持続可能で災害に強い施設整備を進めます。		区分 継続
	事 業 内 容	・ 配水管の布設後の経過年数や埋設されている土壌の腐食性等から老朽度を評価し、更新優先度の高いものから計画的に更新及び耐震化を進めます。 ・ 名古屋市地域防災計画に定められた防災拠点である指定避難所や地域防災活動拠点等へ至る配水管について、優先的に耐震化を進めます。		
	実 施 スケ ジュー ル	日程 通年	主な実施内容 ・ 配水管の耐震化 ・ 指定避難所や地域防災活動拠点等へ至る配水管の耐震化	
	成 果 指 標	配水管の更新及び耐震化	目標値 実施	前年度(直近)実績 実施
	事業名	下水道による浸水対策	担 当 部 署	上下水道局
	事 業 目 的	1 時間 63 ミリの降雨に対して浸水被害のおおむね解消を目指すとともに、1 時間約 100 ミリの降雨に対して床上浸水のおおむね解消を目指します。様々な規模の降雨に対して、「自助」「共助」「公助」を組み合わせた総合的な治水対策を推進し、浸水被害を軽減します。		区分 継続
	事 業 内 容	雨水調整池等の既存施設を最大限活用するとともに、改築・更新にあわせた下水管や雨水ポンプの能力増強などを実施します。		
	実 施 スケ ジュー ル	日程 通年	主な実施内容 ・ 下水管や雨水ポンプの改築・更新にあわせた能力増強	
	成 果 指 標	下水管や雨水ポンプの能力増強	目標値 実施	前年度(直近)実績 実施
	事業名	地域と連携した防災・減災力の向上	担 当 部 署	上下水道局
	事 業 目 的	災害対応力の向上を進めます。		区分 継続
	事 業 内 容	・ 地域主催の防災訓練等に積極的に協力し、地域との連携を強化します。 ・ 防災訓練の場等を活用し、民間事業者と応急給水に係る訓練を実施することで、応急給水活動における連携を推進します。 ・ 応急給水施設や地域のみなさまに開設していただく地下式給水栓、下水道直結式仮設トイレを設置する震災用マンホールなどをPRします。		
	実 施 スケ ジュー ル	日程 通年	主な実施内容 ・ 広報訓練、地下式給水栓操作訓練、仮設給水栓設置訓練、給水タンク車の運搬による応急給水訓練	
	成 果 指 標	防災訓練等への参加	目標値 実施	前年度(直近)実績 中止

施策２ 防犯・交通安全の啓発と環境整備を進めます

事業名	地域の自主防犯活動の支援	担 当 部 署	地域力推進室
事業 目 的	地域が取り組む防犯活動を支援し、地域安全活動の拡大と活性化を図り、地域全体の防犯力の向上を進めます。		区分 継続
事業 内 容	・ 地域が行う防犯カメラの設置や防犯灯のＬＥＤ化を支援します。 ・ 青色防犯パトロール活動等を行う地域を支援するとともに、青色回転装備車によるパトロールを実施します。		
実 施 スケジ ュール	日程	主な実施内容	
	通年	・ 防犯カメラの設置・防犯灯のＬＥＤ化の支援等 ・ 青色回転灯装備車による巡回パトロール	
成 果 指 標	青色回転灯パトロールの実施回数	目標値	前年度(直近)実績
		50 回	52 回
事業名	防犯意識の啓発	担 当 部 署	地域力推進室
事業 目 的	防犯キャンペーン等を通じて、区民が主体的に被害防止に関わる機運の醸成に努め、防犯意識の向上を図ります。		区分 継続
事業 内 容	・ 年間を通し、南警察と連携し、各種キャンペーンなどを通じて、区民の皆さまに防犯にかかる注意喚起をしていきます。 ・ 特に生活安全市民運動期間においては、年金支給日などの機会を捉え、高齢者が被害に遭いやすい特殊詐欺等に対する防犯キャンペーンなどで啓発を実施します。		
実 施 スケジ ュール	日程	主な実施内容	
	通年	・ 防犯キャンペーンの実施	
成 果 指 標	防犯啓発活動の実施回数	目標値	前年度(直近)実績
		20 回	14 回

事業名	交通安全の対策と啓発活動		担 当 部 署	地域力推進室
事業 目的	高齢者や子どもを対象に反射材の利用促進を進めるとともに、地域や警察と協働し啓発活動をすることで交通安全意識の向上を図ります。			区分 継続
事業 内容	・ 反射材を作成し、学区や母親交通教室の皆さんたちと協働して配布します。 ・ 小学校新一年生を対象に入学説明会等で講話を行い、啓発グッズを配布します。 ・ 警察・関係団体・地域と協力し、キャンペーンや教室を開催します。（※交通一斉大監視含む） ・ 交通事故死ゼロの日パトロールやテント基地を開設します。 ・ ふれあい給食会や子育てサロンにおいての啓発活動を行います。（※反射材利用促進、免許証自主返納など） ・ 自転車の安全利用促進活動を行います。（※ヘルメット利用促進他）			
実 施 スケ ジュール	日程	主な実施内容		
	通年	・ 反射材の作成、利用促進活動 ・ 交通安全教室の開催 ・ 交通事故死ゼロの日キャンペーン ・ 交通安全キャンペーン（※交通安全テント基地を含む） ・ 翌年度小学校新1年生向け啓発グッズ作成・配布 ・ 自転車の安全利用促進活動（※ヘルメット利用促進等）		
成 果 指 標	交通安全に関する教室の開催回数	目標値	前年度(直近)実績	
		100 回	70 回	
事業名	交通安全施設の整備		担 当 部 署	南土木事務所
事業 目的	交通事故危険箇所や通学路の安全を確保するため、交通安全施設の整備を行います。			区分 継続
事業 内容	・ 幹線道路や通学路などの危険箇所において、歩道部分への防護柵の設置、路肩のカラー化等の対策工事を行います。 ・ 事故件数が多い生活道路の交差点に対して、交差点のカラー化を行います。 ・ 区画線の整備や引き直しにより、車線や交差点の明示を図ります。 ・ 小中学校の通学路安全対策検討会等の要望に対して、施設の点検や対策工事を行います。			
実 施 スケ ジュール	日程	主な実施内容		
	通年	・ 防護柵、交差点カラー区画線の設置工事 ・ 要望箇所の点検や対策工事の実施		
成 果 指 標	必要箇所における交通安全施設の着 実な整備	目標値	前年度(直近)実績	
		実施	実施	

施策3 衛生的な環境を確保し、環境にやさしい暮らしに向けた取り組みを進めます

事業名	環境教育・環境学習の取り組み		担 当 部 署	公害対策室
事業目的	環境問題に対する意識は以前に比べて高くなってきているものの、具体的行動に結びつけるためには、環境負荷を減らすための取り組みに関する情報が必要です。区民誰もが環境活動に取り組めるよう、具体的かつわかりやすく環境情報を提供することで、環境にやさしいライフスタイルへの転換を促します。			区分 継続
事業内容	自然観察会や環境デーなごや地域環境イベントなど、さまざまな機会をとらえて環境保全に関する啓発を行います。			
実施スケジュール	日程	主な実施内容		
	令和4年6月 令和4年11月 年5回 随時	・緑のカーテン講習会、加福地区一斉清掃 ・南区区民まつり ・自然観察会 ・その他環境保全の啓発活動等		
成果指標	環境保全に関する啓発参加人数	目標値	前年度(直近)実績	
		のべ250人以上 (区民まつり除く)	586人	
事業名	環境教育・啓発活動の実施		担 当 部 署	南環境事業所
事業目的	区民誰もが、環境問題に興味を持ち、環境に配慮した行動を取ることができるようにすることにより、環境にやさしいライフスタイルへの転換を促します。			区分 継続
事業内容	・区内の保育所や学校での環境教育、環境デーや区民まつりにおける啓発活動を実施し、環境問題に対する正しい知識を身に付け、環境に配慮した行動への意識づけを行います。 ・子どもから高齢者まで様々な年代を対象とすることにより、個人個人の行動が、家族ぐるみ、住民ぐるみの行動につながるような住民全体を巻き込んだライフスタイルへの転換を目指します。			
実施スケジュール	日程	主な実施内容		
	令和4年6月 令和4年11月 通年	・環境デーなごやにおける啓発活動 ・環境デーなごや（区民まつり）における啓発活動 ・教育機関や保育所等における環境教育		
成果指標	環境教育・啓発活動の実施回数	目標値	前年度(直近)実績	
		6件	2件	

事業名	人とペットが共生できるまちづくり運動	担 当 部 署	保健管理課
事業目的	犬猫による迷惑行為を防止するため、飼主のマナー向上啓発活動を推進し、ペットの好きな人、苦手な人がお互いを尊重し、人とペットが快適に暮らせるまちを目指します。		区分 継続
事業内容	・ 狂犬病予防集合注射会場や窓口での犬の登録・済票交付時などに、リーフレットの配布等による飼主のマナー向上啓発活動を実施します。 ・ 犬のフン害で困っている地域でマナー向上キャンペーン（愛犬パトロール）を実施し、犬の散歩をしている飼主に対しフンの持ち帰り等の呼びかけを行います。 ・ 猫の飼主に野良猫と区別できるよう身元表示を促すとともに、身元表示のための首輪を作成し、窓口等で配布します。		
実施スケジュール	日程 令和4年5月 令和4年11月頃 通年	主な実施内容 ・ 狂犬病予防集合注射会場において、飼主のマナー向上啓発活動を実施 ・ 愛犬パトロールの実施 ・ 猫の身元表示のための首輪の作成・配布	
成果指標	啓発活動の実施	目標値	前年度(直近)実績
		実施	実施

施策 4 高齢者が健康に生きがいを持って暮らせるよう支援します

事業名	南区シニアが元気になるプロジェクト		担 当 部 署	保健予防課・福祉課	
事業目的	高齢者が住み慣れた地域で、いつまでもいきいきと、自分らしく元気に暮らせるまちづくりを進めます。				区分 継続
事業内容	地域で活動している自主グループなどに介護予防に関するグッズの貸出や、体操やウォーキングなどの提案を行い、自立的・継続的に活動できるよう支援します。				
実施スケジュール	日程		主な実施内容		
	通年		・ 自主グループなどに体操やウォーキングなど提案 ・ 自主グループなどに介護予防グッズの貸出		
成果指標	自分が健康だと思う高齢者の割合		目標値	前年度(直近)実績	
			75%	67.7%	
事業名	「スマイル体操みなみ」等の普及		担 当 部 署	保健予防課	
事業目的	区民との協働により作成した介護予防体操「スマイル体操みなみ」等の普及活動を通じて、区民の運動習慣の定着を図り、健康寿命の延伸を目指します。				区分 継続
事業内容	・ 高齢者の運動習慣づくりを目的とした「スマイル体操みなみ」と、筋力アップ体操「いきいき百歳体操」を、区民が週 1 回身近な場所でできるようにします。また、その集まりが区民の主体的運営で継続できるように支援します。 ・ 体操普及を目的として結成した区民グループ「レッツ☆スマイル隊」への支援を継続し、隊員を増やします。				
実施スケジュール	日程		主な実施内容		
	通年		・ 保健師による体操普及講座 ・ 区民の主体的な運営の支援 ・ 「レッツ☆スマイル隊」養成講座の開催		
成果指標	区民が主体的に運営する体操の集まりがある学区数		目標値	前年度(直近)実績	
			15 学区	12 学区	

事業名	高齢者へのマフラー贈呈	担 当 部 署	福祉課
事 業 目 的	高校生が制作したマフラーを区内の高齢者にプレゼントすることにより、心のこもった世代間交流のきっかけづくりとします。		区分 継続
事 業 内 容	・名古屋葵ライオンズクラブから寄付を受け、名古屋市立桜台高校家庭クラブの生徒がマフラーを製作し、老人クラブを通じて高齢者に贈呈します。 ・地域の間関係が希薄化し、若者と高齢者の関わりが少なくなる中、世代間交流の貴重な機会となっており、マフラーを受け取った高齢者からの感謝の手紙を区が高校生に届けています。 ・区は、その活動を称え、名古屋葵ライオンズクラブと桜台高校家庭クラブに感謝状を贈呈しています。		
実 施 スケ ジ ュー ル	日 程	主な実施内容	
	令和4年9月 令和5年1月	・マフラー贈呈式を開催 ・高齢者より生徒へ御礼の手紙	
成 果 指 標	世代間交流の機会の提供 (参考数値：マフラー贈呈者数)	目標値	前年度(直近)実績
		実施 (参考：76人)	実施 (参考：76人)
事業名	元気な高齢者を支援する取り組み	担 当 部 署	福祉課
事 業 目 的	高齢者の生きがいと健康づくりの一環として、老人クラブ活動の支援をすることで、高齢者に適したスポーツや文化活動の普及を図り、健康の保持と地域の親睦を深めます。		区分 継続
事 業 内 容	・グラウンドゴルフ大会、ペタンク大会、ニュースポーツ大会、さわやかウォーク等を通じて、健康づくりを支援します。 ・老人福祉大会（マフラー贈呈式）、趣味の作品展を通じて、文化活動を支援します。		
実 施 スケ ジ ュー ル	日 程	主な実施内容	
	令和4年5月 令和4年9月 令和4年10月 令和5年2月	・グラウンドゴルフ大会 ・老人福祉大会（マフラー贈呈式） ・ペタンク大会、さわやかウォーク ・ニュースポーツ大会、趣味の作品展	
成 果 指 標	老人クラブ活動の支援 (開催行事数)	目標値	前年度(直近)実績
		5回	2回

事業名	高齢者を見守る地域づくり	担 当 部 署	福祉課・保健予防課・いきいき支援センター・社会福祉協議会
事業目的	世代を超えてだれもが高齢者を見守ることができる地域づくりや体制づくりを進めます。また、高齢者が必要な時に支援が受けられるようつながりづくりや居場所の周知を行います。		区分 継続
事業内容	・ 高齢者が孤立しないような地域での見守り体制づくりとして、高齢者見守りポスターの掲示や見守りを促進する動画の公開など、世代を超えてだれもが高齢者を見守ることができる地域づくりを進めます。 ・ 高齢者が地域にあるサロンや自分自身の居場所を見つけ、気軽に参加や役割を持って活動ができるようにするなど、生きがいを持って暮らすことができるよう支援します。		
実施スケジュール	日程	主な実施内容	
	通年	・ 高齢者孤立防止に向けた関係機関との連携の推進 ・ 高齢者見守りポスターの掲示や見守りガイドの配布、動画のウェブ上や庁舎内での公開 ・ 大同大学との連携による見守り等の支援者を支援する取り組み ・ みなみシニアクイズラリー等のイベントでの高齢者孤立防止の普及啓発 ・ 高齢者サロン等高齢者が気軽に集える居場所の紹介及び普及啓発	
成果指標	見守りの啓発及び居場所等の周知	目標値	前年度(直近)実績
		クイズラリー応募用紙配布数 8,000 部 又は シニア大集合広報チラシ配布数 7,000 枚	クイズラリー応募用紙配布数 7,000 部

事業名	地域の運動・スポーツの振興	担 当 部 署	日本ガイシ スポーツプラザ
事業目的	誰もがそれぞれの目的や体力、年齢に応じて運動・スポーツを楽しむことができる機会や場を提供します。		区分 継続
事業内容	・ 区役所を始め関係機関、関係団体と連携・協働し、地域の運動・スポーツ振興に取り組みます。 ・ 当施設の資格を有したスポーツ指導者を地域へ派遣し、健康寿命を延ばす必要性や方法の啓発や当施設のPRをし、運動・スポーツの機会や場の情報提供をします。		
実施スケジュール	日程	主な実施内容	
	通年	・ 高齢者サロン、高齢者はつらつ長寿推進事業などへのスポーツ指導者派遣 ・ 子育てサロンへのスポーツ指導者派遣 ・ トワイライトスクールへのスポーツ指導者派遣 ・ 生涯学習センターふれあいまつりへのスポーツ指導者派遣	
成果指標	地域スポーツ指導派遣回数	目標値	前年度(直近)実績
		30 回	26 回

施策5 障害や認知症への理解を深め、地域における支え合いを支援します				
事業名	障害者差別や虐待の防止に向けた取り組み	担 当 部 署	福祉課・障害者基幹相談支援センター	
事業目的	障害者に対する差別解消や虐待防止に向けて、早期発見、迅速な対応を図ります。			区分 継続
事業内容	・ 個別事例に関する相談に応じ、紛争の防止・解決を進めるとともに、関係機関と連携し、障害者虐待や差別の予防と迅速な対応を図ります。 ・ 相談支援専門員などを対象に、虐待差別防止研修を実施します。			
実施スケジュール	日程	主な実施内容		
	通年（毎月） 随時	・ 虐待差別防止会議の実施 ・ 虐待差別疑いのケースに関係機関と連携し介入 ・ 南区自立支援連絡協議会で虐待差別防止研修等実施		
成果指標	虐待差別防止研修の実施	目標値	前年度(直近)実績	
		実施	実施	
事業名	地域で支え合うまちづくり事業	担 当 部 署	福祉課・障害者基幹相談支援センター	
事業目的	障害者が地域で自立した生活を送ることを支援するため、障害の有無にかかわらず地域で互いに支え合う風土の醸成を図ります。			区分 継続
事業内容	・ 南区自立支援連絡協議会は各専門部会（「要配慮者の防災」「指定特定相談支援事業所支援」「地域生活支援拠点の面的整備」など）を開催します。 ・ 各専門部会では、行政、事業者、関係団体が地域課題などについての協議し、解決に向けて連携していきます。			
実施スケジュール	日程	主な実施内容		
	通年	・ 自立支援連絡協議会各専門部会の開催		
成果指標	各専門部会の開催	目標値	前年度(直近)実績	
		実施	実施	

事業名	授産製品販売コーナー「ひまわり横丁」	担 当 部 署	福祉課
事 業 目 的	障害者施設の利用者が制作した製品（授産製品）の販売促進及び利用者の自立の促進を図ります。		区分 継続
事 業 内 容	・ 区役所において、障害者事業所の販売コーナーを設置します。 ・ 広報なごやなどで、ひまわり横丁を紹介します。		
実 施 スケ ジュー ル	日 程	主な実施内容	
	通年 年 1 回	・ 区役所での販売コーナーの設置 ・ ひまわり横丁の紹介	
成 果 指 標	「ひまわり横丁」の設置	目標値	前年度(直近)実績
		実施	実施
事業名	精神障害者家族教室の開催	担 当 部 署	保健予防課
事 業 目 的	精神的な疾患を持つ方や家族が地域で安心して生活できるように、共通の悩みを相談したり、情報交換をしたりして交流ができるように支援します。		区分 継続
事 業 内 容	・ 毎月第 4 火曜日の午後に保健センターで開催する「家族教室」で、参加者同士で悩みの相談や、情報交換をします。 ・ 精神保健福祉相談員、保健師、保健センター嘱託医も参加し、助言等しながら支援します。		
実 施 スケ ジュー ル	日 程	主な実施内容	
	通年	・ 「家族教室」の開催	
成 果 指 標	「家族教室」の開催	目標値	前年度(直近)実績
		実施	実施
事業名	認知症になっても安心して暮らせるまちづくり	担 当 部 署	福祉課・保健予防課・いきいき支援センター
事 業 目 的	保健・医療・福祉の関係者や住民が地域の認知症に関する課題について検討し様々な取り組みを実施することで、認知症になっても安心して暮らせるまちの実現を図ります。		区分 継続
事 業 内 容	認知症専門部会の開催や認知症サポーター養成講座・フォローアップ講座の開催、認知症カフェ・家族サロン等への支援を行います。		
実 施 スケ ジュー ル	日 程	主な実施内容	
	通年	・ 市民向けの認知症に関する普及啓発 ・ 認知症サポーター養成講座の開催 ・ 認知症サポーターフォローアップ講座の開催 ・ 認知症講演会や支援者向け研修会の開催 ・ 当事者とその家族への支援	
成 果 指 標	認知症サポーター養成講座受講者数	目標値	前年度(直近)実績
		200 人	216 人

事業名	地域のみinnで話す会	担 当 部 署	福祉課・保健予防課・社会福祉協議会
事業目的	学区ごとの地域包括ケアシステムの構築を目指し、地域や関係機関で福祉分野における地域課題を共有し、必要な社会資源やサービスを検討して、連携体制を強化します。また、地域でのネットワーク作りや困った人が必要な支援につながる仕組みを作ります。		区分 継続
事業内容	・地域や関係機関で福祉に関する課題を共有し解決策を検討するため、「地域のみinnで話す会」を実施します。 ・検討内容や解決方法などについて検討した結果は、チラシなどにより地域へ還元するなど、普及啓発を進めます。		
実施スケジュール	日程 通年	主な実施内容 ・実施学区の募集や選定 ・地域住民や関係機関と地域課題や対応策の話合い ・検討結果を地域に還元	
成果指標	新規実施学区の数 ※「地域支えあい事業」未実施の11学区を対象とする	目標値 2学区 (累積6学区)	前年度(直近)実績 2学区 (累積4学区)
事業名	地域包括ケアシステムの普及啓発	担 当 部 署	福祉課・保健予防課・いきいき支援センター
事業目的	関係機関と連携・協働して全世代に向けて地域包括ケアシステムの普及啓発と高齢者への有益な情報提供、外出促進やつながりづくりを支援します。		区分 継続
事業内容	・地域包括ケアシステム普及啓発イベント「みなみシニア大集合」を関係団体と協働で開催します。 ・集合イベントが開催できない場合は代替事業として「みなみシニアクイズラリー2022(仮称)」を実施し関係団体と協働でクイズや啓発・PRトピックスを作成し掲載します。		
実施スケジュール	日程 令和4年5～11月 令和4年10月頃 令和4年11月頃 令和5年1月頃	主な実施内容 ・関係機関との企画会議・調整 ・チラシ等の完成、広報(シニア大集合の場合) ・応募用紙の完成(クイズラリーの場合)、企画実施 ・参加者への参加賞送付(クイズラリーの場合)	
成果指標	普及啓発イベント参加者数	目標値 シニア大集合の場合 400名 クイズラリーの場合 800名	前年度(直近)実績 803名 (クイズラリー実施)

事業名	包括的な相談支援体制の構築		担 当 部 署	社会福祉協議会・福祉課・民生子ども課・保健予防課	
事業目的	複合的な課題を抱える世帯や、主として対応できる機関のない制度の狭間にある世帯が必要な支援につながるための区レベルの包括的な相談支援体制を構築します。				区分 拡充
事業内容	重層的支援体制整備事業の開始にともない、以下の取り組みを通じて包括的支援体制の構築に努めます。 ①制度の狭間・複合的課題を抱える世帯へのケース対応 ②関係機関の調整・連携促進（多機関協働） ③包括的な相談支援に必要な区内のネットワーク構築 ④地域福祉活動者等と連携し、自ら SOS が出せない対象世帯の発掘 ⑤社会的孤立に陥る世帯が社会や地域とつながるための中間的な参加のしくみづくり				
実施スケジュール	日程	主な実施内容			
	令和 4 年 4 月～ 年 2 回 毎月 随時	・「重層的支援体制整備事業」開始 ・重層的支援体制整備事業南区連絡会の開催 ・参加支援プロジェクトの開催 ・支援会議、重層的支援会議の開催			
成果指標	南区連絡会、重層的支援会議、参加支援プロジェクトの合計開催回数		目標値	前年度(直近)実績	
			21 回	1 回	
事業名	「善意をつなぐプロジェクト」の実施		担 当 部 署	社会福祉協議会	
事業目的	寄付を通じて、区内の助けあいの機運を醸成するとともに、寄付者と受領者（福祉事業者・地域活動者・生活困窮者等）の交流や地域活動との連動を目指します。				区分 継続
事業内容	・寄付物品の募集と調整 ・情報紙「社協からみなさんへ」の作成・配布 ・寄付物品を活かした生活支援事業の実施（生活困窮者自立サポート、食糧支援等）				
実施スケジュール	日程	主な実施内容			
	通年 3 か月に 1 回	・寄付物品の募集と調整（食料支援含む） ・自立生活サポート事業実施 ・作成、配布			
成果指標	寄付受付件数		目標値	前年度(直近)実績	
			30 件	29 件	

	事業名	地域福祉活動情報の発信	担 当 部 署	社会福祉協議会
	事業目的	区内の福祉情報や地域活動状況を発信し、地域福祉活動への協力者を増やします。		区分 拡充
	事業内容	・ 地域福祉推進協議会活動事例を発信します。(活動紹介編集動画を社協ホームページに掲載 (6 学区)) ・ 「すいしんきょう活動事例集」第3弾(仮称)の作成と配布を行います。 ・ 南障会加入施設・団体紹介動画・冊子を作成します。		
	実施スケジュール	日程 通年 令和4年11月 令和5年2月	主な実施内容 ・ 学区活動を動画編集し、随時発信(学区活動が難しい場合、区内の福祉活動に替える) ・ 南障会動画・冊子作成 ・ 事例集発行	
	成果指標	新しい活動紹介動画をホームページに掲載した回数	目標値 6 回	前年度(直近)実績 —
	事業名	高齢者を見守る地域づくり【再掲】	担 当 部 署	福祉課・保健予防課・いきいき支援センター・社会福祉協議会
	事業目的	世代を超えてだれもが高齢者を見守ることができる地域づくりや体制づくりを進めます。また、高齢者が必要な時に支援が受けられるようなつながりづくりや居場所の周知を行います。		区分 継続
	事業内容	・ 高齢者が孤立しないような地域での見守り体制づくりとして、高齢者見守りポスターの掲示や見守りを促進する動画の公開など、世代を超えてだれもが高齢者を見守ることができる地域づくりを進めます。 ・ 高齢者が地域にあるサロンや自分自身の居場所を見つけ、気軽に参加や役割を持って活動ができるようにするなど、生きがいを持って暮らすことができるよう支援します。		
	実施スケジュール	日程 通年	主な実施内容 ・ 高齢者孤立防止に向けた関係機関との連携の推進 ・ 高齢者見守りポスターの掲示や見守りガイドの配布、動画のウェブ上や庁舎内での公開 ・ 大同大学との連携による見守り等の支援者を支援する取り組み ・ みなみシニアクイズラリー等のイベントでの高齢者孤立防止の普及啓発 ・ 高齢者サロン等高齢者が気軽に集える居場所の紹介及び普及啓発	
	成果指標	見守りの啓発及び居場所等の周知	目標値 クイズラリー応募用紙配布数 8,000 部 又は シニア大集合広報チラシ配布数 7,000 枚	前年度(直近)実績 クイズラリー応募用紙配布数 7,000 部

施策 6 生涯にわたる学びやスポーツを通した生きがいづくりを支援します

事業名	生涯にわたる読書活動や学びの支援	担 当 部 署	南図書館
事業目的	区民が読書を通して生活を豊かなものとし、生涯にわたって学び続ける拠点として、図書館事業の充実を進めます。		区分 継続
事業内容	区特性をふまえた伊勢湾台風資料室や各種コーナーの運営、資料の充実と情報発信を行うとともに、他機関・施設と連携した事業の実施など、区民が読書を通して生活を豊かなものとし、また、生涯にわたって学び続ける拠点として、図書館事業の充実を進めます。		
実施スケジュール	日程	主な実施内容	
	通年	・ 図書館の運営、資料の収集・展示、情報の発信 ・ 他機関・施設との連携事業の実施	
成果指標	他機関・施設との連携事業の実施	目標値	前年度(直近)実績
		実施	実施
事業名	伊勢湾台風資料室と防災コーナーの運営【再掲】	担 当 部 署	南図書館
事業目的	伊勢湾台風資料室と防災コーナーの資料を活用して、過去の災害の記憶を伝え、学び、防災意識の向上につなげます。		区分 継続
事業内容	「伊勢湾台風資料室」と「防災コーナー」資料を活用して、過去の災害の記憶を伝え、学び、防災意識の向上につなげるため、伊勢湾台風や防災に関する資料の収集整理やレファレンス（調査相談）を行うとともに、企画展の開催や伊勢湾台風資料室だよりの刊行など情報発信を進めます。		
実施スケジュール	日程	主な実施内容	
	通年 令和 4 年秋頃	・ 伊勢湾台風や防災に関する資料の収集整理・レファレンス ・ 伊勢湾台風や防災に関する展示の実施 ・ 伊勢湾台風や防災に関する情報発信 ・ 災害・防災に関する講演会・講座の実施	
成果指標	企画展等の実施	目標値	前年度(直近)実績
		実施	実施

事業名	生涯学習の場づくり	担 当 部 署	南生涯学習センター (教育委員会生涯学習課)
事業 目 的	南区の生涯学習の拠点として、主催講座やセンター事業を通して、学習機会の提供を行います。また、区役所及び地域等との連携を図り、地域の生涯学習施設として、利用者が親しみをもって利用できる施設の管理運営に努めます。		区分 継続
事業 内 容	・ 現代的課題、なごや学、親学・青少年育成などの講座・事業を開催します。 ・ 市民が企画・運営する「なごやか市民教室」や、市民が自主的に行う各種グループ活動を支援します。 ・ 生涯学習に関する相談や、講師・学習グループ情報の発信を行います。 ・ 市民の各種活動の場として、施設（集会室・視聴覚室・体育室等）を貸与します。		
実 施 スケ ジュ ール	日程	主な実施内容	
	通年 令和4年10月	・ 講座・事業実施 ・ 学習相談活動 ・ 施設利用 ・ みなびィふれあいまつり	
成 果 指 標	生涯学習を行っている区民の割合	目標値	前年度(直近)実績
		29%	23.9%
事業名	生涯スポーツの推進	担 当 部 署	地域力推進室
事業 目 的	区民の健康づくりや地域の活性化を推進するため、スポーツを通した生きがいつくりの支援や取り組みを実施します。		区分 継続
事業 内 容	・ あらゆる世代の誰もが運動やスポーツを気軽に楽しむことができるように施設や関係機関と連携し、情報発信や場の提供を行います。 ・ 体育協会、スポーツ推進委員連絡協議会等と連携し、各種スポーツ大会を開催します。 ・ ユニバーサルスポーツ（ボッチャ等）の地域への普及啓発を図るため、PR動画を活用した物品の貸し出し事業の周知、講演会・体験会等を関係機関と連携して実施します。		
実 施 スケ ジュ ール	日程	主な実施内容	
	通年	・ 各種スポーツ大会の開催 ・ ユニバーサルスポーツ物品の貸し出し ・ 関係機関との企画調整会議 ・ PR動画の配信・活用 ・ 講演会、ユニバーサルスポーツ体験会等の実施	
成 果 指 標	ユニバーサルスポーツ(ボッチャ等)の貸し出し回数	目標値	前年度(直近)実績
		10回	10回

事業名	みなみウォーク 2022	担 当 部 署	地域力推進室
事業 目的	区民の健康づくり及び南区の魅力を発信するため、区内の史跡を巡るウォーキングイベントを開催します。		区分 継続
事業 内容	・ 史跡散策路パンフレットを活用し、区内の史跡等を巡るコースを設定し、南区の魅力を区内外に発信します。 ・ スポーツ推進委員、高齢者・障害者等の団体、関係する機関と連携し、幅広い世代に向けたウォーキングイベントを開催します。ウォーキングをきっかけにスポーツや健康づくり、南区の史跡等へ興味を持ってもらえるように働きかけます。		
実 施 スケ ジ ュー ル	日程	主な実施内容	
	通年 令和4年4～9月 令和4年10月～2月	・ 史跡散策路パンフレットのPR及び魅力発信に向けたICT活用 ・ イベントの企画、関係機関との連絡調整 ・ イベントの開催	
成 果 指 標	参加者アンケートの満足度	目標値	前年度(直近)実績
		90%	97%
事業名	第20回アジア競技大会のPR	担 当 部 署	日本ガイシ スポーツプラザ
事業 目的	2026年開催の第20回アジア競技大会に向けた機運を醸成します。		区分 継続
事業 内容	・ アジア競技大会会場となっている種目の教室（水泳・飛び込み等）を開催し、アジア競技大会をPRします。 ・ 施設内共用エリアに「アジア競技大会」コーナーを設置し、アジア競技大会の機運を醸成します。		
実 施 スケ ジ ュー ル	日程	主な実施内容	
	通年	・ 水泳、飛び込み等教室の開催 ・ アジア競技大会の機運醸成	
成 果 指 標	アジア競技大会種目教室・事業の開催回数	目標値	前年度(直近)実績
		40事業	39事業

事業名	地域の運動・スポーツの振興【再掲】	担 当 部 署	日本ガイシ スポーツプ ラザ
事業 目的	誰もがそれぞれの目的や体力、年齢に応じて運動・スポーツを楽しむ ことができる機会や場を提供します。		区分 継続
事業 内容	・ 区役所を始め関係機関、関係団体と連携・協働し、地域の運動・スポーツ振興に取り組みます。 ・ 当施設の有資格者によるスポーツ指導者を地域へ派遣し、健康寿命を延ばす必要性や方法の啓発や当施設のPRをし、運動・スポーツの機会や場の情報提供をします。		
実 施 スケ ジュール	日程	主な実施内容	
	通年	・ 高齢者サロン、高齢者はつらつ長寿推進事業などへのスポーツ指導者派遣 ・ 子育てサロンへのスポーツ指導者派遣 ・ トワイライトスクールへのスポーツ指導者派遣 ・ 生涯学習センターふれあいまつりへのスポーツ指導者派遣	
成 果 指 標	地域スポーツ指導派遣回数	目標値	前年度(直近)実績
		30 回	26 回

施策 7 子育て家庭の不安感や孤立感を軽減し、子どもたちが安心して健康に育つまちづくりを進めます

事業名	妊娠中からの子育て支援		担 当 部 署	保健予防課
事業目的	予期しない妊娠、未婚、母親の体調不良等により、妊娠期から支援が必要な家庭が増加しています。医療機関や子育て支援機関と連携して、地域で安心して子育てができるように支援していきます。			区分 継続
事業内容	- 母子健康手帳交付時等に、保健師等による面接相談を実施します。 - 保健師や妊娠・出産期サポーターにより、妊娠中の支援を実施します。 - 産科等の医療機関と、保健センターの連携強化を図ります。			
実施スケジュール	日程	主な実施内容		
	通年	- 母子健康手帳交付時に、全ての妊婦に保健師等などによる面接相談を実施 - 妊娠・出産期サポーターや保健師が妊娠 32 週の妊婦すべてに電話連絡 - 産科医療機関との連携会議の開催		
成果指標	妊娠届出時の面接実施率	目標値	前年度(直近)実績	
		100%	100%	
事業名	新生児・乳児期の家庭訪問		担 当 部 署	民生子ども課・保健予防課
事業目的	赤ちゃんと産後のお母さんの健康を守り、子育てを支援します。			区分 継続
事業内容	- 生後 4 か月ごろまでの赤ちゃんのいる家庭を保健師や助産師が訪問し、赤ちゃんの健康の確認、母親の心のケアや子育て支援を行います。 - 地域の主任児童委員が生後 3 か月から 7 か月までの第 1 子のいる家庭を訪問し、地域と子育て家庭をつなぐ取り組みを行います。			
実施スケジュール	日程	主な実施内容		
	通年	- 保健師又は助産師が新生児・乳児訪問の実施 - 主任児童委員による赤ちゃん訪問の実施		
成果指標	新生児・乳児訪問の実施率	目標値	前年度(直近)実績	
		100%	100%	

事業名	子育て相談や教室の開催	担 当 部 署	保健予防課
事 業 目 的	子どもの発達の特徴を捉え、子育てに関する正しい知識の普及を図ります。また、親同士の交流により仲間づくりをすることで、育児の孤立感や不安を軽減します。		区分 継続
事 業 内 容	・子どもの年齢や発達に応じた子育て教室などを開催します。 ・保護者のニーズに沿ったテーマを取り上げ、学習の機会を設けます。		
実 施 スケ ジ ュー ル	日程 通年	主な実施内容 ・「子育て応援セミナー～いかりのコントロールについて学ぼう～」の開催 ・「安心ママ」（育児不安の母親への相談事業）の開催 ・「0歳児親子教室」の開催 ・「発達に支援が必要なお子さんを持つ親のつどい」の開催 ・「さくらんぼクラブ(双子の会)」の開催	
成 果 指 標	子どもの年齢や発達に応じた子育て教室などの開催	目標値 実施	前年度(直近)実績 実施
事業名	未利用児童を減らす取り組み	担 当 部 署	民生子ども課
事 業 目 的	保育施設を利用できない子ども（未利用児童）を減らします。		区分 継続
事 業 内 容	・保育施設を利用できない子ども（未利用児童）を減らすため、未利用児童減らし隊が地域子育てサロンなどを訪問し、保育施設への入所に関する相談に応じます。 ・保育施設の情報を掲載した案内ファイルを作成・更新し、保育を希望する方へきめ細やかに対応します。また、南区保育協会の「南区内の保育施設紹介」の冊子編さんに協力し、保育施設関連の情報発信をします。 ・コロナ禍においては、サロンなどのイベントが開催されない場合もあるため、広報なごややLINE等を活用し、保護者の皆さまに情報が行き渡るよう情報発信をしっかりと行います。		
実 施 スケ ジ ュー ル	日程 通年	主な実施内容 ・未利用児童減らし隊による相談対応	
成 果 指 標	保育施設を利用できない児童数	目標値 35人以下	前年度(直近)実績 21人 (令和3年4月1日)

事業名	わくわく子育てまつり	担 当 部 署	民生子ども課・保健予防 課・社会福祉協議会
事業 目的	子育て家庭が、子育てに対する悩みや不安を解消し、楽しみながら子育てを行えるきっかけづくりに取り組みます。		区分 継続
事業 内容	たくさんの子育て中の親子が集まり、思い出づくりや子育てに関する様々な情報交換、子育て相談ができるよう、また、子育てを楽しんでもらうためのきっかけづくり、子育て中の親同士や支援者をつながることで孤立防止を図るよう、南区子育て支援ネットワーク連絡会が主催する「わくわく子育てまつり」を開催します。		
実 施 スケジ ュール	日程	主な実施内容	
	～令和４年５月 令和４年６月	・実行委員会による企画 ・わくわく子育てまつりの開催	
成 果 指 標	参加者アンケートの満足度	目標値	前年度(直近)実績
		98%	98% (令和元年度)
事業名	地域子育てサロンの支援	担 当 部 署	民生子ども課・保健予防 課
事業 目的	主任児童委員が中心となって運営する地域子育てサロンの内容充実、魅力向上を図るため、子育て支援関係の講師を派遣することにより、地域子育てサロンの活動を支援します。		区分 継続
事業 内容	主任児童委員が中心となって運営する20の地域子育てサロンに子育て支援関係の講師を派遣します。 【例】 ・リトミック、ベビーマッサージ、バランスボール、ふれあい遊び		
実 施 スケジ ュール	日程	主な実施内容	
	令和４年２月 令和４年３月 令和４年４月～	・講師派遣の希望調査、派遣講師の調整 ・派遣講師の決定 ・地域子育てサロンへの講師派遣	
成 果 指 標	地域子育てサロンへの講師派遣回数	目標値	前年度(直近)実績
		60 回	21 回

事業名	出張子育てサロン「みつばち」での子育て支援講座	担 当 部 署	民生子ども課・保健予防課・社会福祉協議会
事業目的	親子の居場所を求める参加者に対し、身近な課題の解決方法や、子どもとの接し方、子どもとの遊び方などを学ぶ機会を提供し、お互いの悩みの共感や情報収集の場となるよう子育て支援講座を開催します。		区分 継続
事業内容	南区子育て支援ネットワーク連絡会が毎月（6月を除く）開催する出張子育てサロン「みつばち」において、各種の子育て支援講座を実施します。 【例】 ・子どもとの遊び方、体を使って遊ぼう（リトミック） ・子どもの食事（離乳食） ・歯の健康 ・家庭での事故予防 等		
実施スケジュール	日程	主な実施内容	
	通年	・子育て支援講座の実施	
成果指標	初めて申込をした人の率	目標値	前年度(直近)実績
		10%	—
事業名	子育て困難世帯への対応と支援	担 当 部 署	民生子ども課・保健予防課
事業目的	社会生活を円滑に営む上で困難を抱える子どもが心身ともに健康に育つことができる環境づくりをめざします。		区分 継続
事業内容	・児童相談所やなごや子ども応援委員会などと連携して、児童虐待の早期発見や防止、子育て困難世帯への支援に取り組みます。 ・支援が必要な子どもたちが信頼できる人との関わりを実感し、自己肯定感を身につけるイベント「ミオーの夏休み」を南児童館とともに開催します。		
実施スケジュール	日程	主な実施内容	
	通年 月1回 令和4年7～8月、 12月、令和5年3月	・児童虐待の早期発見や防止、子育て困難世帯への支援 ・実務者会議等の各種会議の開催 ・「ミオーの夏休み」実施（計5回）	
成果指標	「ミオーの夏休み」参加者数	目標値	前年度(直近)実績
		のべ30人以上	のべ42人

事業名	こども職人工房	担 当 部 署	地域力推進室
事業目的	次世代を担う子どもたちにもものづくりの楽しさやわくわく感を伝え、ものづくりに興味を持ってもらえるようなイベントを開催します。		区分 継続
事業内容	・ 南区内にある高校と連携し、感染症対策を講じた上で、区内の小学４年生～６年生を対象に「ものづくり体験」を実施します。 ・ 高校生が講師となり、小学生に教えるという場を設定し、若者の世代間交流を推進します。		
実施スケジュール	日程 令和４年４～５月 令和４年６～７月 令和４年８月 令和４年１０～１１月	主な実施内容 ・ 企画運営会議 ・ 参加者募集、区内教育機関への企画説明 ・ 事業実施 ・ 感謝状贈呈式	
成果指標	参加者アンケートの満足度	目標値 90%	前年度(直近)実績 100%
事業名	子育て支援事業の実施	担 当 部 署	南図書館
事業目的	図書館における子育て支援事業を継続的に実施することにより、居場所づくりをすすめ、子どものすこやかな学びと地域の子育て活動を支援します。		区分 継続
事業内容	図書館児童コーナー資料を活用し、おすすめ本コーナーを充実させるとともに、「おはなし会」「子どもと本の講座」「としょかんまつり」などの子育て家庭が楽しめる事業を継続的に実施することで居場所づくりをすすめ、子どものすこやかな学びと地域の子育て活動を支援します。		
実施スケジュール	日程 通年 令和４年９月	主な実施内容 ・ おすすめ本コーナーの充実 ・ おはなし会、子どもと本の講座の実施 ・ としょかんまつりの開催	
成果指標	おはなし会等の実施	目標値 実施	前年度(直近)実績 実施

施策 8 歴史や文化など地域の特色を生かした魅力の向上を進めます

事業名	魅力発見発信プロジェクト	担 当 部 署	地域力推進室
事業目的	有名人(インフルエンサー)を活用した南区の魅力スポットなどを紹介する動画の制作や、SNSによる発信を通して区内外問わず多くの方に南区に対する興味をもっていただき、南区の魅力向上を図ります。		区分 新規
事業内容	- 南区の様々な魅力を区内外問わず多くの方に発見してもらうため、有名人(インフルエンサー)が南区内の魅力スポットなどを紹介するプロモーション動画「魅力発見動画」を制作します。 - 動画により南区の魅力を発見してもらうだけでなく、参加者自らが南区の魅力をインスタグラムで発信する「魅力発信プレゼント企画」を実施します。		
実施スケジュール	日程	主な実施内容	
	～令和4年10月頃 令和4年11～1月頃	- 魅力発見動画の制作 - 魅力発見動画の公開及び魅力発信プレゼント企画の実施	
成果指標	① 動画視聴回数	目標値	前年度(直近)実績
	② 南区の歴史や文化で自慢や紹介ができるものがある区民の割合	① 5万回 ② 30%	① ー ② 23.3%
事業名	中高生ものづくり体験 with 大同大学	担 当 部 署	地域力推進室
事業目的	中高生が先進の工業技術等を学び、学校のカリキュラムでは得がたい、ものづくりへの喜びを体験することで、「ものづくりのまち・南区」から世界のエンジニアへ羽ばたくことを期待します。		区分 新規
事業内容	- 南区在住、通学中の中高生を対象に、大学や企業等との連携により先進の工業技術等を学びながら、ものづくりの魅力を体験するイベントを開催します。 - 大学生や社会人等との交流を通して、中高生が新たな学びを得る機会、次世代育成につながる取り組みを実施します。		
実施スケジュール	日程	主な実施内容	
	令和4年4月～ 令和4年8月 令和4年度末	- 企画運営会議の実施 - イベント開催 - 協力団体への感謝状贈呈	
成果指標	参加者アンケートの満足度	目標値	前年度(直近)実績
		90%	ー

事業名	みなみウォーク 2022【再掲】		担 当 部 署	地域力推進室
事 業 目 的	区民の健康づくり及び南区の魅力を発信するため、区内の史跡を巡るウォーキングイベントを開催します。			区分 継続
事 業 内 容	・ 史跡散策路パンフレットを活用し、区内の史跡等を巡るコースを設定し、南区の魅力を区内外に発信します。 ・ スポーツ推進委員、高齢者・障害者等の団体、関係する機関と連携し、幅広い世代に向けたウォーキングイベントを開催します。ウォーキングをきっかけにスポーツや健康づくり、南区の史跡等へ興味を持ってもらえるように働きかけます。			
実 施 スケ ジュール	日程	主な実施内容		
	通年 令和4年4～9月 令和4年10月～2月	・ 史跡散策路パンフレットのPR及び魅力発信に向けたICT活用 ・ イベントの企画、関係機関との連絡調整 ・ イベントの開催		
成 果 指 標	参加者アンケートの満足度	目標値	前年度(直近)実績	
		90%	97%	
事業名	こども職人工房【再掲】		担 当 部 署	地域力推進室
事 業 目 的	次世代を担う子どもたちにもものづくりの楽しさやわくわく感を伝え、ものづくりに興味を持ってもらえるようなイベントを開催します。			区分 継続
事 業 内 容	・ 南区内にある高校と連携し、感染症対策を講じた上で、区内の小学4年生～6年生を対象に「ものづくり体験」を実施します。 ・ 高校生が講師となり、小学生に教えるという場を設定し、若者の世代間交流を推進します。			
実 施 スケ ジュール	日程	主な実施内容		
	令和4年4～5月 令和4年6～7月 令和4年8月 令和4年10～11月	・ 企画運営会議 ・ 参加者募集、区内教育機関への企画説明 ・ 事業実施 ・ 感謝状贈呈式		
成 果 指 標	参加者アンケートの満足度	目標値	前年度(直近)実績	
		90%	100%	

事業名	区の花ひまわり	担 当 部 署	地域力推進室
事 業 目 的	区民に区の花が「ひまわり」であることを知っていただき、南区への愛着心を高めます。		区分 継続
事 業 内 容	・ 自主的な植栽活動を促すため、主に区内保育園及び小中学校へひまわりの種を送付します。 ・ イオンモール新瑞橋など区民の集まりやすい場所で、ひまわりの種の配布を伴った、「区の花ひまわり」イベントを開催します。		
実 施 スケ ジュ ール	日程	主な実施内容	
	～令和4年5月上旬 令和4年5月中旬 不定期 ～令和4年5月下旬	・ 園長会・校長会にて「ひまわり」の植栽を依頼 ・ ひまわりの種の送付 ・ 区内保育園へミオーダンスの派遣 ・ ひまわりの種の配布（イオンモール新瑞橋などにて）	
成 果 指 標	区の花がひまわりであることを知っている区民の割合	目標値	前年度(直近)実績
		57%	54.3%
事業名	Mioo（ミオー）を活かした区のPR	担 当 部 署	企画経理室
事 業 目 的	区役所の取り組みや地域行事、地域の魅力などについて、南区のイメージキャラクターMioo（ミオー）を活用して広くPRすることで、南区の魅力向上および南区政に対する関心の向上を図ります。		区分 継続
事 業 内 容	・ 区役所の取り組みや地域行事、地域の魅力などについて、SNS（「ミオーのフェイスブック」や「ミオーのインスタグラム」）を活用し、区内外に南区に関する情報を発信します。 ・ ミオーのイラストや着ぐるみの活用に関する広報や、区内の小中学校を卒業する児童にミオーをデザインした卒業記念品を贈呈するなど、ミオーの認知度を高め、ミオーを通じて南区のPR活動を行います。		
実 施 スケ ジュ ール	日程	主な実施内容	
	通年 令和5年3月	・ 「ミオーのフェイスブック」の運営 ・ 「ミオーのインスタグラム」の運営 ・ ミオーの着ぐるみやイラストを活用した各種PR活動の実施 ・ ミオーをデザインした卒業記念品の贈呈	
成 果 指 標	「ミオーのインスタグラム」のフォロワー数	目標値	前年度(直近)実績
		200 人	169 人

事業名	世代を超え、地域でつながる音楽会 ～South Wind Orchestra～	担 当 部 署	地域力推進室・南文化小 劇場
事業 目 的	吹奏楽が盛んな南区で、小中学生（ジュニア）とシニアで吹奏楽団を 設立し、吹奏楽を通じて様々な世代や地域のつながり、交流の機会を 提供することで、まちの活性化を支援します。	区分	新規
事業 内 容	・ 南文化小劇場を拠点として活動しているみなみシニア吹奏楽団をはじめ、 南区 PTA 協議会、南文化小劇場、南区役所が連携・協力し、区内の小中学 生を中心とした“地域に支えられ、地域に根差した、息の長い吹奏楽団” を設立します。 ・ 月 2 回程度の練習会や、日ごろの練習の成果を発表する場として年数回の 発表会を開催するほか、吹奏楽団の P R 活動として、地域イベント等への 依頼演奏に随時参加します。		
実 施 スケ ジュ ール	日程	主な実施内容	
	令和 4 年 4 月～ 通年 随時	・ 吹奏楽団（South Wind Orchestra）の設立 ・ 月 2 回程度の練習会の開催 ・ 年数回の発表会の開催 ・ 地域イベントなど依頼演奏への出演	
成 果 指 標	① 小中学生の楽団参加者数 ② 参加者アンケートの満足度	目標値	前年度(直近)実績
		① 30 人 ② 100%	—
事業名	文化芸術活動の推進	担 当 部 署	地域力推進室
事業 目 的	文化や芸術に親しむ機会を提供するため、いけばな展、趣味の園芸 展、美術展などの各種文化芸術イベントを開催します。	区分	継続
事業 内 容	・ 南区華道協会、南区園芸友の会と協力して各種展覧会を開催します。 ・ 区民の日ごろの創作活動の成果を披露する場として、区民美術展を開催し ます。 ・ 南区内にある施設、教育機関等関係機関と連携し、多世代に向けた文化芸 術企画や活動の推進を図ります。		
実 施 スケ ジュ ール	日程	主な実施内容	
	通年 令和 4 年春頃 令和 4 年秋頃 令和 4 年 10 月	・ 施設・教育機関等関係機関との調整 ・ 春のいけばな展、趣味の園芸展 ・ 秋のいけばな展、趣味の園芸展 ・ 区民美術展	
成 果 指 標	文化芸術イベントの参加者数	目標値	前年度(直近)実績
		500 人	リモート美術展 視聴回数 237 回

事業名	みなみシニア吹奏楽団の運営		担 当 部 署	南文化小劇場
事業目的	市民参画・協働の取り組みとして、主に中高年の趣味や生きがいを目的に結成したみなみシニア吹奏楽団による地域や住民との交流を促進する活動を通じて、まちの活性化や魅力向上を図ります。			区分
				継続
事業内容	南文化小劇場を会場に月 2 回の公開練習や年 1 回の定期演奏会を開催し地域や住民との交流を進めるほか、まちの魅力向上や地域の社会的課題の解決につながる外部イベントへの出演、南文化小劇場の知名度アップによる利用促進効果も期待した出張公演への参加などの取り組みにより、吹奏楽を南区の新たな文化的魅力にするとともに、文化を活用したまちづくりを推進します。			
実施スケジュール	日程	主な実施内容		
	通年(月 2 回程度) 令和 4 年 5 月 随時	・ 南文化小劇場での公開練習 ・ 南文化小劇場での定期演奏会 ・ 外部イベントへの出演		
成果指標	公開練習及び定期演奏会等イベントへの参加者数	目標値	前年度(直近)実績	
		1,500 人	1,573 人	

施策 9 区民の交流や地域の担い手づくりを支援し、地域の活性化を進めます

事業名	南区区民まつり	担 当 部 署	地域力推進室
事業 目 的	区民相互のふれあい、交流の場として、区の特徴を生かした区民まつりを行うことにより、地域における愛着心を高めます。		区分 継続
事業 内 容	・ スポーツをメインテーマに幅広い世代の方が体感し、楽しむことができるイベントを日本ガイシスポーツプラザ一帯にて実施します。 ・ 従来行っている区内企業・関係公所のブース出展や、障害者団体による軽食などを販売する模擬店を実施します。		
実 施 スケジ ュール	日程	主な実施内容	
	令和 4 年 5 月 令和 4 年 6 月～ 令和 4 年 9 月 令和 4 年 10 月末 令和 4 年 11 月 13 日	・ 区民まつり総会にて実施内容確定 ・ 企画運営、各業者との調整 ・ 広報開始 ・ 従事職員説明会 ・ 区民まつり実施	
成 果 指 標	アンケートにおける満足度	目標値	前年度(直近)実績
		90%	96%
事業名	学区の花	担 当 部 署	地域力推進室
事業 目 的	各学区や地域で行われている花の植栽活動を支援し、学区への愛着心を育てるとともに、地域の活動にかかわるきっかけとします。		区分 継続
事業 内 容	各学区や地域での自主的・持続的な植栽活動を促進するため、種苗代や植栽場所の整備を支援します。		
実 施 スケジ ュール	日程	主な実施内容	
	令和 4 年 4～6 月 令和 4 年 5 月～3 月	・ エントリー受付 ・ 補助金交付（随時）	
成 果 指 標	参加団体数	目標値	前年度(直近)実績
		15 団体	14 団体

	事業名	世代を超え、地域でつながる音楽会 ～South Wind Orchestra～【再掲】		担 当 部 署	地域力推進室・南文化小 劇場
	事業目的	吹奏楽が盛んな南区で、小中学生（ジュニア）とシニアで吹奏楽団を 設立し、吹奏楽を通じて様々な世代や地域のつながり、交流の機会を 提供することで、まちの活性化を支援します。			区分 新規
	事業内容	・ 南文化小劇場を拠点として活動しているみなみシニア吹奏楽団をはじめ、 南区 PTA 協議会、南文化小劇場、南区役所が連携・協力し、区内の小中学 生を中心とした“地域に支えられ、地域に根差した、息の長い吹奏楽団” を設立します。 ・ 月 2 回程度の練習会や、日ごろの練習の成果を発表する場として年数回の 発表会を開催するほか、吹奏楽団の P R 活動として、地域イベント等への 依頼演奏に随時参加します。			
	実 施 スケジ ュール	日程	主な実施内容		
		令和 4 年 4 月～ 通年 随時	・ 吹奏楽団（South Wind Orchestra）の設立 ・ 月 2 回程度の練習会の開催 ・ 年数回の発表会の開催 ・ 地域イベントなど依頼演奏への出演		
	成 果 指 標	① 小中学生の楽団参加者数 ② 参加者アンケートの満足度	目標値	前年度(直近)実績	
			① 30 人 ② 100%	—	

	事業名	中高生ものづくり体験 with 大同大学【再掲】		担 当 部 署	地域力推進室
	事業目的	中高生が先進の工業技術等を学び、学校のカリキュラムでは得がた い、ものづくりへの喜びを体験することで、「ものづくりのまち・南 区」から世界のエンジニアへ羽ばたくことを期待します。			区分 新規
	事業内容	・ 南区在住、通学中の中高生を対象に、大学や企業等との連携により先進の 工業技術等を学びながら、ものづくりの魅力を体験するイベントを開催し ます。 ・ 大学生や社会人等との交流を通して、中高生が新たな学びを得る機会、次 世代育成につながる取り組みを実施します。			
	実 施 スケジ ュール	日程	主な実施内容		
		令和 4 年 4 月～ 令和 4 年 8 月 令和 4 年度末	・ 企画運営会議の実施 ・ イベント開催 ・ 協力団体への感謝状贈呈		
	成 果 指 標	参加者アンケートの満足度	目標値	前年度(直近)実績	
			90%	—	

区政運営の取り組み

施策 10 区民サービスと区政に対する信頼性の向上を進めます

事業名	接遇の向上	担 当 部 署	全課・室
事業 目 的	来庁者にとって分かりやすい案内と的確な対応を行います。		区分 継続
事業 内 容	・ 接遇に関して所属ごとに通年で取り組むテーマを決めて実践するとともに、接遇の向上に関する研修を行い、接遇の向上に努めます。 ・ 情報コーナー（市民課窓口）と保険年金課窓口フロアサービス員を配置するとともに、福祉課窓口福祉コンシェルジュ（福祉制度案内員）を配置し、分かりやすい案内を行います。 ・ ご親族が亡くなられた時に必要な手続きをお手伝いさせていただく「おくやみコーナー」を試行設置します。		
実 施 スケ ジ ュ ー ル	日程	主な実施内容	
	令和4年4～5月 令和4年7月 令和4年11月 令和5年1～2月 通年	・ 接遇に関する通年で取り組むテーマ決定（所属ごと） ・ おくやみコーナーの試行設置(予定) ・ 窓口アンケートの実施 ・ 接遇に関する研修、接遇の取組に関する振返り実施 ・ フロアサービス員等の配置	
成 果 指 標	窓口アンケートの満足度	目標値	前年度(直近)実績
		100%	99.1%
事業名	窓口混雑状況サイト及びお呼出メールサービス	担 当 部 署	市民課
事業 目 的	来庁前に窓口の混雑状況を把握することができる仕組みや、待ち時間を窓口以外でも過ごすことができる仕組みを取り入れ、窓口の混雑緩和を図ります。		区分 継続
事業 内 容	・ 南区公式ウェブサイト窓口混雑状況サイト（外部リンク）を設け、市民課窓口の受付までの待ち人数及び呼出状況をリアルタイムに表示します。 ・ 市民課窓口で順番が近づいたときなどにメールでお知らせする、お呼出メールサービスを実施します。		
実 施 スケ ジ ュ ー ル	日程	主な実施内容	
	通年	・ 窓口混雑状況サイト、お呼出メールサービスの運用	
成 果 指 標	窓口混雑状況サイト、お呼出メールサービスの運用	目標値	前年度(直近)実績
		実施	実施

事業名	快適な庁舎環境の整備		担 当 部 署	全課・室
事 業 目 的	来庁者が快適に庁舎を利用できるようにします。			区分 継続
事 業 内 容	・ 来庁者が混雑時にも駐車場をスムーズに利用できるよう、駐車場警備員を配置します。 ・ 来庁者が待ち時間を快適に過ごせるよう、1 階フロアに公衆無線 LAN 環境 (Free Wi-Fi) を設置します。			
実 施 スケジ ュール	日 程	主な実施内容		
	通年(混雑が予想される日) 通年	・ 駐車場警備員の配置 ・ 公衆無線 LAN 環境 (Free Wi-Fi) の設置		
成 果 指 標	駐車場警備員の配置及び公衆無線 LAN 環境 (Free Wi-Fi) の設置	目標値	前年度(直近)実績	
		実施	実施	
事業名	ひまわり会議		担 当 部 署	企画経理室
事 業 目 的	区民の区政への参画を推進し、区の将来の方向性や区政運営方針、区まちづくり基金事業に関する事など、区の重要な課題などについて意見を聴き、区政運営の参考とします。			区分 継続
事 業 内 容	全体会議であるひまわり会議（区民会議）のほか、適宜テーマ別のワークショップを開催し、区の重要な課題などについて意見を聴取します。			
実 施 スケジ ュール	日 程	主な実施内容		
	令和 4 年 5 月 令和 5 年 3 月 随時	・ 第 1 回ひまわり会議の開催 ・ 第 2 回ひまわり会議の開催 ・ テーマ別ワークショップの開催		
成 果 指 標	ひまわり会議(ワークショップ含む)の開催	目標値	前年度(直近)実績	
		実施	実施	
事業名	区民アンケート		担 当 部 署	企画経理室
事 業 目 的	区民アンケートにより、南区民の意識や行政ニーズを把握するとともに、ひまわりビジョン2023に掲げた成果指標の進行管理を行います。			区分 継続
事 業 内 容	南区民の意識や行政ニーズを把握するとともに、ひまわりビジョン 2023 に掲げた成果指標の進行管理を行うため、無作為抽出した 18 歳以上の南区民 2, 000 人を対象に、アンケート調査を実施します。			
実 施 スケジ ュール	日 程	主な実施内容		
	令和 4 年 9 月 令和 4 年 10～11 月 令和 4 年 12 月	・ アンケート項目の作成 ・ アンケート調査の実施 ・ 調査結果の集計、区内共有		
成 果 指 標	区民アンケートの実施	目標値	前年度(直近)実績	
		実施	実施	

事業名	学区担当制	担 当 部 署	企画経理室
事業目的	区役所職員が、学区の主な行事・活動等に参加することによって、地域との連携を深め、区政に関するきめ細やかな情報提供及び地域課題の把握に努めます。		区分 継続
事業内容	- 各学区に、学区担当主任として課長または係長級職員を配置し、学区の実情に応じて交通安全活動や成人式などの地域行事等に参加します。 - 学区からの意見や要望など、地域が抱える課題やニーズなどを把握し、区役所全体で共有したうえで、対応に向け検討します。		
実施スケジュール	日程 通年	主な実施内容 - 各学区に配置された職員が地域行事等に参加 - 各学区からの意見や要望など地域課題等の把握、区内共有 - 把握した地域課題等への対応に向け検討	
成果指標	学区担当職員の地域行事等への参加	目標値	前年度(直近)実績
		実施	実施
事業名	Mioo（ミオー）を活かした区のPR【再掲】	担 当 部 署	企画経理室
事業目的	区役所の取り組みや地域行事、地域の魅力などについて、南区のイメージキャラクターMioo（ミオー）を活用して広くPRすることで、南区の魅力向上および南区政に対する関心の向上を図ります。		区分 継続
事業内容	- 区役所の取り組みや地域行事、地域の魅力などについて、SNS（「ミオーのフェイスブック」や「ミオーのインスタグラム」）を活用し、区内外に南区に関する情報を発信します。 - ミオーのイラストや着ぐるみの活用に関する広報や、区内の小学校を卒業する児童にミオーをデザインした卒業記念品を贈呈するなど、ミオーの認知度を高め、ミオーを通じて南区のPR活動を行います。		
実施スケジュール	日程 通年 令和5年3月	主な実施内容 「ミオーのフェイスブック」の運営 「ミオーのインスタグラム」の運営 - ミオーの着ぐるみやイラストを活用した各種PR活動の実施 - ミオーをデザインした卒業記念品の贈呈	
成果指標	「ミオーのインスタグラム」のフォロワー数	目標値	前年度(直近)実績
		200人	169人

事業名	業務改善への取り組み	担 当 部 署	全課・室
事 業 目 的	効率的・効果的な区政運営をすすめ、継続的に事務改善を進めます。 また、各所属で取り組まれた事例のうち優れた業務改善について他の 所属にも取り入れてもらうことができるよう水平展開を図ります。		区分 継続
事 業 内 容	- 区民の皆さんからいただいたご意見や職員からの業務改善のアイデアを検討し、PDCAサイクルによる事務改善に取り組みます。 - 優れた業務改善の取り組み内容と成果を各課の職員が提案する「みなみカップ」を実施します。		
実 施 スケジ ュール	日程	主な実施内容	
	通年 令和4年10月	- 各課での業務改善への取り組み 「みなみカップ」の開催	
成 果 指 標	全課・室での業務改善の実施	目標値	前年度(直近)実績
		実施	実施
事業名	情報の適正な管理と保護	担 当 部 署	全課・室
事 業 目 的	個人情報保護を徹底するとともに、職員の意識改革を図ることにより、信頼される区役所づくりをめざします。		区分 継続
事 業 内 容	業務においてあらかじめリスクがあることを前提とし、事後ではなく、事前の対応を進める内部統制を実施し、組織として、リスクを踏まえた業務執行に取り組むことで、事務処理誤りによる個人情報の漏えいを防止します。		
実 施 スケジ ュール	日程	主な実施内容	
	令和4年5月 令和4年10～11月 令和5年1～2月	- 職場会議の実施 - 職場会議及び内部統制に係る自己評価の実施 - 内部統制に係る自己評価の実施	
成 果 指 標	個人情報漏えい発生件数	目標値	前年度(直近)実績
		0 件	3 件

参考資料

1 令和4年度自主的・主体的な区政運営予算について

(単位：千円)

区 分	主 な 事 業	予算額
災害に強く安心安全なまち	・ 中学生への防災学習 ・ 災害の記憶を未来へつなぐプロジェクト ・ 防犯意識の啓発 ・ 交通安全の対策と啓発活動	1,216
だれもが健康に暮らせるまち	・ 地域で支え合うまちづくり事業 ・ 地域のみんなで話す会 ・ 地域包括ケアシステムの普及啓発 ・ 「スマイル体操みなみ」等の普及	1,369
子どもがすこやかに育つまち	・ わくわく子育てまつり ・ 地域子育てサロンの支援 ・ 出張子育てサロン「みつばち」での子育て支援講座	1,017
魅力あふれるまち	・ 区の花ひまわり事業 ・ 中高生ものづくり工房（仮） ・ 南区区民まつり	5,740
区政運営の取り組み	・ 区政運営方針の策定 ・ 区民アンケート	544
合 計		9,886

2 令和4年度区の特성에応じたまちづくり事業について

ひまわり会議でのご意見を踏まえ、区まちづくり基金等を活用して、南区の特性に応じたまちづくりを行います。

(単位：千円)

区 分	予算額
世代を超え、地域でつながる音楽会 ～South Wind Orchestra～	2,700
魅力発見発信プロジェクト	2,500

※令和3年度末における区まちづくり基金の残高は2,452千円です。

3 ひまわりビジョン2023の成果指標の状況について

区 分			施 策	指 標	ビジョン策定時 実 績 値	直 近 の 実 績 値	令和5年度 目 標 値
めざすべき南区の姿	災害に強く安心安全なまち	1	自助力・共助力・公助力の向上を進めます	家庭内において災害に対する備えをしている区民の割合	55.0%	55.3%	100%
				地区防災カルテを活用した防災活動に取り組んでいる学区の数	18学区	12学区	18学区
				地域防災協力事業所のうち地域との連携強化を図った事業所の割合	36.4%	100%	100%
				災害に強いまちづくりができていていると思う区民の割合	48.0%	48.4%	51%
		2	防犯・交通安全の啓発と環境整備を進めます	犯罪が少なく安心して暮らせると思う区民の割合	65.5%	68.5%	70%
				人身事故件数	493件 (令和元年中)	506件 (令和3年中)	305件 (令和5年中)
		3	衛生的な環境を確保し、環境にやさしい暮らしに向けた取り組みを進めます	環境に配慮した行動をとる区民の割合	83.1%	86.2%	90%
				近隣の犬猫について迷惑を感じている区民の割合	40.0%	38.7%	34%
	だれもが健康に暮らせるまち	4	高齢者が健康に、生きがいを持って暮らせるよう支援します	自分が健康だと思う高齢者の割合	72.9%	67.7%	75%
				高齢者サロンの認知度	32.6%	25.9%	36%
				生きがいや楽しみを持って生活していると感じる高齢者の割合	71.4%	69.2%	73%
		5	障害や認知症への理解を深め、地域における支え合いを支援します	地域で障害者との交流やふれあいがある区民の割合	14.5%	10.7%	20%
				授産製品を購入したことがある区民の割合	45.2%	41.0%	50%
				認知症サポーター養成講座受講者数(累計)	8,571人 (平成30年度末)	9,647人 (令和3年度末)	13,000人
		6	生涯にわたる学びやスポーツを通じた生きがいづくりを支援します	南図書館サービスの利用者数(入館者数と館外事業参加者数の計)	213,059人 (平成30年度)	187,534人 (令和3年度)	216,700人
				生涯学習を行っている区民の割合	28.3%	23.9%	33%
				学んだ成果を社会に生かしていると実感している区民の割合	21.0%	17.2%	26%
				週1回以上の頻度で運動・スポーツを実施する区民の割合	58.7%	38.2%	69%
	すこやかに育つまち	7	子育て家庭の不安感や孤立感を軽減し、子どもたちが安心して健康に育つまちづくりを進めます	子育てしやすいまちだと思う区民の割合	67.5%	66.6%	71%
				保育所等を利用できていない児童数	35人	21人 (令和3年4月1日)	35人以下 (令和6年4月1日)
				地域で行われている子育て支援活動の認知度	29.9%	27.1%	35%
				子どもの虐待防止に向けて、地域で子どもを見守っていると思う区民の割合	32.2%	31.5%	37%
	魅力あふれるまち	8	歴史や文化など地域の特色を生かした魅力の向上を進めます	南区の歴史や文化で自慢や紹介ができるものがある区民の割合	22.7%	23.3%	38%
				南区の区の花がひまわりであることを知っている区民の割合	54.1%	54.3%	59%
				ミオーの認知度	45.3%	48.3%	50%
				日ごろから文化や芸術に親しむ機会のある区民の割合	27.3%	23.0%	32%
		9	区民の交流や地域の担い手づくりを支援し、地域の活性化を進めます	南区区民まつりに行ったことのある区民の割合	36.8%	30.1%	50%
				地域の住民によるまちづくりが活発に行われていると思う区民の割合	54.4%	48.6%	63%
				大学との連携事業件数(累計)	2件	6件	14件
	区政運営の取り組み	10	区民サービスと区政に対する信頼性の向上を進めます	窓口アンケートの満足度	97.9%	99.1%	100%
				南区政に関して知りたい情報が十分得られていると思う区民の割合	30.6%	26.5%	34%

